

鳥羽国際ホテル

「木づかい宣言」

令和元年12月 ～ 令和4年11月

私たち鳥羽国際ホテルは、1964年（昭和39年）の開業以来国内外のあらゆる賓客をお迎えしてきた伝統と格式を誇りとし、積み重ねた確かなサービスと伊勢志摩の幸を活かした匠の味、2010年より継続的に行われている改修により、ソフトとハードに恒常的な磨きをかけてまいりました。また、館内に散りばめる伊勢型紙をモチーフとしたアートワーク、伊勢神宮の催事を収めた写真の展示など、三重の文化に触れていただくことで、ご滞在いただく全てのお客様にこの地の魅力をご体験いただけるよう、おもてなしに努めております。

私たちは、海と森は、川によって深く結ばれ、森は海に大きな恩恵を与えていると考えております。木づかい宣言を通じて、「植える→育てる→収穫する→また植える」という緑の循環を促進することは、災害の防止やCO2の吸収等様々な環境保全につながると同時に、豊かな伊勢志摩の幸を守ることにもつながるのです。

そこで、三重県産の木材を積極的かつ計画的に使用していくこと、またお客様に三重県産の木材を使用した居心地の良い・ぬくもりのある空間を提供し、三重県産の木材の魅力を伝えることで、地域の活性化や森林の保全・育成等に貢献したいと考えています。

木づかい運動計画書

下記木製品を使用することにより三重県産材のPRを実施します。

施設名：鳥羽国際ホテル
住所：三重県鳥羽市鳥羽1-23-1
実施日：随時

使用場所：和食レストラン もんど岬 シェフズカウンター・ダイニングテーブル
使用県産材：三重県産300年生 ヒノキ

使用場所：和食レストラン もんど岬 受付カウンター
使用県産材：三重県産 杉

レストランご利用のお客様に、お席へ案内する際に三重県産300年生の無垢ヒノキのカウンターを紹介することにより、三重県産の木材の魅力を伝えます。



（状況報告予定：必要時）